

『さくら通信』 第223号 (2024年6月)

(逗子診療所からのお知らせ)

住所：逗子市逗子 4-1-7-101 電話：046(872)3530 発行責任者：堀越 渉

≪ホームページアドレス URL <http://www.zushi-clinic.jp/>≫

お陰様で25年目

を迎えました



逗子診療所開設25周年、

皆様に大変お世話になり

心より御礼申し上げます。

振り返れば、さまざまなか

とがありましたが地域の皆

様、組合員の皆様に支えら

れ、今日を迎えることがで

きました。

これからも地域の医療福

祉の力となれるよう、職員

一同頑張つて参りますので

変わらぬご支援を宜しく

お願いいたします。

最後になりましたが、皆様

のご健勝を祈念いたしました

て御礼の挨拶とさせていただきます。

理事長 藁谷収

今から25年前の6月1

日、「平等で、差別のない

医療」をスローガンに逗

子・葉山地域の医療生協組

合員さんの長年の希望であ

った医療機関として、神奈川みなみ医療生活協同組合の4番目の診療所として、現在の場所に開設されました。

この間、日本の医療介護

制度は色々と変化してきま

した。介護保険制度が本格

的に始動し、在宅医療がス

タートしました。また高齢

者保健制度に代表されるよ

うな医療保険制度の改悪が

行われ、じわじわと国民負

担の増額が実施されてきま

した。

このような中で、生協組

合員さんを中心に地域住民

のみなさんの支援で、今日

まで医療を継続してこれま

した事を、有難く、嬉しく

思っております。

今、我が国は未曾有の高

齢者時代を迎えており、今

後数十年はこの状態が続い

ていくこととなります。

そのような中で、政府は

「地域共生」(安心して、

穏やかに、最期まで住み慣

れた場所で過ごせる社会)

と言う考えを提言し、国の政治的責任の一部を放棄し、地域住民の相互扶助に責任転嫁をしようとする動きが強くなっています。

一方において、この動き

は地域の団結の結びつき如

何によつては、より強い医

療介護体制の充実が確立で

きる可能性も持っています。

ここ数年、コロナ感染症

流行は、地域医療制度の在

り方に大きな課題と方向性

を示してきました。

このような状況の中、逗

子診療所は医療生協組合員

(現有、逗子市内二一五六

人、葉山一六三九人)皆さ

んの持ち物として、それぞ

れの要望をより広く取り入

れた新たな医療展開を目指

していきたくと考えており

ます。より一層の組合員さ

んの団結・結集の下で、大

きな展望を具体化できるよ

う、ご協力をお願いしたい

と思えます。

所長 天野 皓昭

一九九九年六月一日、逗子診療所は組合員さんの「自分たちの診療所が欲しい」という願いに答え、この地に診療所を開設しました。開設前は、逗子駅の近くのアパートの2階に組合員さんで集まって地域訪問をしたのを懐かしく思い出します。

当時、先頭に立って訪

問してくださった組合員

さんの中には既に他界さ

れている方もおり、月日

の流れを感じます。開設

当初から、医師が定着せ

ず皆様には大変ご迷惑を

お掛けしました。現、天

野所長が戻ってきてくだ

さり、8代目となりま

す。一時は明日の医師が

決まっていないう事

もあり、当時の事務長は

大変苦労したと思えます

事務長も度々交代し、現在の堀越事務長で7人目です。

看護師長に関して、この25年、交代もせず現在に至ります。結果、逗子の歴史と共に歩んできて今年定年を迎えました。現在は雇用延長となり、後継者育成が自身の課題となっています。

今後とも職員一同頑張ります。よろしくお願ひします。

看護師長 田縁加寿子

診療所の課題は経営問題と次期所長問題です。天野先生にも負担をかけ続けていますので、何とか新しい所長を迎え、経営活動も安定させたい所です。

6月に入り、診療報酬改定があり、患者様には生活習慣病の管理

指導として、書類に署名を頂き発行をすることになりました。その為にお時間を取らせてしまい、待ち時間も増えています。ご迷惑をお掛けしていますが、何卒ご理解頂きますようお願いいたします。

事務長 堀越 渉

「特定・長寿健診」
絶賛受付中です

新年度の健診が始まりました。
今年も逗子在住の40歳〜74歳の国民健康保険の方は、基本料金(千五百円)は無料で受けられます。

主治医がおられる方も、定期検査も行っていると思いますが、積極的に健

康診断を利用して、早期発見・早期治療に役立てて欲しいと行政も推奨しています。

*葉山町は、基本料金は有料です

ご予約は、午後2時以降の時間帯で、診療所窓口かお電話でお願いいたします。

前年度受診出来なかった方は、早めの受診をお勧めします。

6月、空きあります。

現在、診療所の健診目標を待合に掲示しながら、患者さんに声掛けしております。6月は目標95人です。是非、目標達成にご協力ください。



発熱外来について

ゴールデンウィーク以降、コロナ感染が少し増えてきました。症状は軽い方が殆どです。

発熱・のどの痛み・咳・鼻水・頭痛・下痢等、体調の悪い方は、直接来院せず、必ず自宅からお電話でご相談ください。
※診察は予約制です。
※火曜日午前・金曜日全日は検査にて診察室がありませんので、発熱外来は行いません。

留守番電話は朝9時に解除になります。

9時前は繋がりませんのでご了承くださいます。

症状のある患者様は別室での対応になります。

診療体制について

急なお知らせで申し訳ありません。

8月〜月曜日の午後休診となります

(医師体制が取れない為) 患者様にはご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解・ご協力お願い申し上げます。